

大樹町において4人死亡の交通事故が発生！

1 事故概要

令和5年7月23日午前7時30分頃、大樹町の道道において、軽乗用車と普通乗用車が正面衝突し、軽乗用車に乗車していた10代の会社員や専門学生3名、普通乗用車に乗車していた90代の女性1名が死亡した。

2 このような事故を起こさないために

- スピードダウン（制限速度の遵守）
- 安全確認を徹底する
 - ・スマートフォンを操作しながらの脇見運転の防止
 - ・交差点での左右の安全確認の徹底
- 長距離運転の場合はこまめな休憩（居眠り運転の防止）
- シートベルトの全席着用（乗車する人の命を守るため）



3 10代、20代の皆様へ（若年運転者の皆様）

若年運転者（16～24歳）は他の年齢層に比べると交通事故発生の危険性が高いと言われています。

その理由として、「自分は運転がうまい」と思い込んで、危険性を過少評価し、スピードを出すことを楽しんだり、カーチェイスのように強引な追い越しなどをしてしまう傾向が要因と言われています。

若年運転者の皆様はスピードダウン、無理な追い越しをしないことなど、他者に思いやりを持った安全な運転を実践しましょう。

安全で安心できる北海道！

交通事故死ゼロを目指して！



北海道環境生活部
くらし安全全局道民生活課
TEL 011-231-4111